

2026年度出版物「年間発売日カレンダー」	2
フランス海賊版対策協会 日本にて説明会開催	3
未来の図書館研究所 図書館のシンポジウム	3
文化通信社・事業承継セミナー第2弾を開催	3

「ジェンダーと読書」展覧会 クラブライブラリーで開催

（一財）日本出版クラブは、「小さな本の展覧会25 ひとりひとりが『生きる』みんなの世界」を11月4日（火）から29日（土）まで出版クラブビル3Fにて開催する。

クラブライブラリーでは、2023年から「ジェンダーと読書」をテーマに年1回の展示を行い、3回目の今年は、全国の書店員さんがいま読んでほしいジェンダー関連図書を中心に100冊を展示する。また11月9日（日）・10日（月）に関連イベントを開催する。なお、（一社）日本書籍出版協会（＝書協）発行の小冊子『ジェンダーははじめの一步 ガイドブック55』も同展覧会で展示される（冊子の詳細は別掲の通り）。

◆展覧会概要

日時：11月4日（火）～29日（土）

平日9:00～18:00（土日は不定期開催）

場所：クラブライブラリー（千代田区神田神保町1-32 出版クラブビル3F）

展覧会の特設ページ・イベント詳細は[こちら](#)から。

◆『ジェンダーははじめの一步 ガイドブック55』詳細

本冊子は、書協ジェンダー委員会が9月5日に発行したもの。同委員会では書協の会員社に呼びかけて、ジェンダーを知るための本の書誌情報を集め、約750点からなるジェンダーを知る本リストを作成した。また出版社の推薦により同リストから55点を選んだ四六版の小冊子『ジェンダーははじめの一步 ガイドブック55』を発行し、9月中旬に全国3,000の公共図書館に配布した。

当冊子のPDF版およびジェンダーを知る本リストはインターネット上で公開されている。図書館や書店のフェア、男女共同参画連携の資料としてぜひご活用ください。

当冊子のPDF版、リストの公開URLは[こちら](#)から。

（展覧会に関する問合せ 日本出版クラブ

TEL 03-5577-1771）

【速報】FBFジャパンブース 盛況裡に終了



（一社）日本書籍出版協会（＝書協）が主催する、フランクフルトブック

フェア（FBF）2025のジャパンブースが、10月15日～19日の期間、現地で出展された。

FBF主催者の発表では、FBF全体の出展社数は4,350社、来場者238,000人（ビジネス関係118,000人、一般来場120,000人）、参加国131ヶ国となった。フェアの全体構成は、3号館（ドイツ国内書店、出版、オーディオ等）、4号館（欧州・英語圏等）、5号館（英語圏出版社、中東、アジア）。6号館（英語圏出版社、欧州、日本、コミック・ゲームエリア、エージェント・ライツセンター等）。

ジャパンブースは、日本の出版著作権の輸出を目的に6号館に広さ約240㎡のブースを展開し、20社が出展した。会期前半の3日間のビジネスデーは、ジャパンブースに多くの著作権売買の関係者が訪れ、出展社は連日多くの商談活動に追われ、日本の出版物に対する関心の高さが見受けられた。

日本の出展社からは、「開催前の事前予約でスケジュールが埋まったが、隙間時間に新規の商談もできた」、「文芸書の認知度を広める目的で出展。少し



ずつ幅が広がっている」、「初出展だったが、事前アポを取りつつ、売り込みに行き、販路拡大を図った。来年も出ることを検討したい」といった所感が現地で聞かれた。一方で、「どのタイトルを持っていか悩んだ。もっと効果的な作戦を立てたい」、「共

同コーナーでは商談来訪者で混む時間があり、テーブルが足りない時間があつたので、改善されると嬉しい」といった課題も出された。

書協では、国際事業を通じて海外展開セミナーを実施しており、海外版權ビジネスの経験が浅い出版社にもノウハウが蓄積されつつあることから、新規出展社でも具体的な要望、課題が出されるようになった印象がある。書協では、来年のジャパンブースの開催に向け、課題点を整理し、改善できる点は対応を図っていく。

なお、来年に向けての出展相談はすでに受付を開始している。

【FBFジャパンブーススケジュール】

2025年11月～2026年3月：個別出展相談受付

2026年4月～：出展申し込み（政府の補助金がある場合は、補助金規程に従って申込期間を設定）

2026年5月～：渡航計画、輸送準備

出展相談先：jbpa.international@jbpa.or.jp

※政府の補助金を実施される場合は、これを利用する。ただし、規程によってはスケジュールが早まることが想定されるため、出展を検討している方は早めに書協事務局に相談することを推奨している。

（問合せ 日本書籍出版協会 Tel 03-6273-7061）

2026年度出版物「年間発売日カレンダー」

日本出版取次協会（Tel 03-3291-6763）

日本雑誌協会（Tel 03-3291-0775）

（一社）日本出版取次協会と（一社）日本雑誌協会が、2026年度出版物「年間発売日カレンダー」を発表。「週5日以内稼働」を継続することを柱に、年度はじめの売上面を考慮し、繁忙期に当たる4月の第2週土曜日を稼働日とするとともに、一日当たりの業量減少を鑑み、休配日を増やした。年間稼働日246日間。

2026年度「年間発売日カレンダー」は以下の通り。

ゴールデンウィーク		4/29(水)、5/4(月)、5/5(火)、5/6（水） ※カレンダー通り											
夏期統一休暇		8/13(木)付 ～ 8/15(土)付											
年末年始	年内最終	雑誌	12/24(木)午前搬入					12/28(月)付					
		書籍	12/24(木)午前搬入					12/28(月)付					
	年 始	雑誌	12/25(金)午前搬入					1/4(月)付 全国一斉					
			12/28(月)午前搬入					1/5(火)付 以後平常					
			1/4(月)午前搬入					1/6(水)付					
		書籍	12/25(金)午前搬入					1/4(月)付 全国一斉					
		12/28(月)午前搬入					1/6(水)付						
		1/5(火)午前搬入					1/7(木)付 以後平常						
休配日 年43回 (土曜日付)	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	日	4	16	6	4	1	5	3	7	5	9	6	6
		18	23	13	11	8	12	10	14	12	16	13	13
		25	30	20	18	22	19	17	21	19	23	20	20
				27	25	29		24		26	30		
								31					

フランス海賊版対策協会 設立 日本にて説明会を開催

フランスでは、海賊版の問題に効果的に取り組み、海賊版撲滅を図ることを目的に、フランス国内の合法デジタルプラットフォーム企業（マンガ、ウェブトゥーン）、主要マンガ出版社、大手出版グループ、そしてSNE（フランス出版者組合 *日本の日本書籍出版協会=書協に該当する機関）が結束し、フランス語のコミック違法コンテンツに対する対策を講じる団体「Alliance for Manga&Webtoon」（=AMW協会）が10月にフランスにて設立された。

AMW協会は民間組織だが、フランス国内では官民協力体制を築き、組織的に海賊行為への対応を強化していくことを目指している（いわゆる日本における一般社団法人ABJに類似する団体）。

AMW協会の最初の課題として、フランス語圏の海賊版対策においては、多くの海賊版サイトで確認される違法コンテンツが、日本発の作品である現状を踏まえ、AMW協会が作品の著作権の窓口となる日本の出版社・関係者との連携を図っていくことが、違法コンテンツの撲滅に向けて必須であると考えている。

については、「AMW協会」の設立に伴い、日本の出版界への説明会（主催：AMW協会、周知協力：書協他）を11/20（木）に東京日仏学院にて開催する。概要は以下の通り。

第1回 日仏国際出版カンファレンス「マンガ海賊版と闘う：新たな日仏間協力体制の構築について」

日時：11月20日（木）14:00～16:00

場所：東京日仏学院アンスティチュフランセ・エスパイマージュ
（東京都新宿区市谷船河原町15）

概要：AMWの会長・副会長および視聴覚およびデジタル通信規制局の担当官によるプレゼンテーションや、フランスで海賊行為と闘う際の難題や障害と、それに打ち勝つための戦略についての報告（日仏通訳付き）。

申込先：<https://forms.gle/4AWZQZEeJbTH5ifN8>

申込締切：11月17日（月）

（問合せ 日本書籍出版協会 TEL03-6273-7061）

未来の図書館研究所 図書館のシンポジウム

未来の図書館研究所では、11/21（金）に第10回シンポジウム「図書館とWebサイト ユーザーエクスペリエンスを高める」を開催する。

図書館Web サイトのあり方についての問題提起とWeb サイトを作ってきた現場からの発言を踏まえ、図書館は利用者に何をどう提供すべきか、また、どのような利用体験を提供すべきかについて考えるシンポジウムとなっている。

日時：11月21日（金）14:00～16:30

会場：出版クラブホール（千代田区神田神保町1-32 出版クラブビル3F）+ オンライン

参加費：無料

定員：会場60名（オンラインは定員数制限なし）

講演者・パネリスト：

池内淳氏（筑波大学図書館情報メディア系准教授）

川嶋斉氏（野田市立興風図書館・Code4Lib JAPANコアメンバー）

コーディネーター：戸田あきら（未来の図書館 研究所所長）

詳細・申込先：https://www.miraitosyokan.jp/future_lib/symposium/10th/

（問合せ 未来の図書館研究所 TEL 03-6673-7287）

文化通信社 事業承継セミナー第2弾を開催

文化通信社では、出版社、書店、印刷会社など出版関連事業者を対象とした事業承継セミナー第2弾として、「出版業界の事業承継—実例から読み解く従業員承継・M&Aの注意点」を開催する。

日時：11月13日（木）14:00～16:00 無料

場所：出版クラブビル3Fホール（千代田区神田神保町）

講師：青山財産ネットワークス コンサルティング事業本部 平野雄太氏・内田弘樹氏

お申込み・詳細：<https://peatix.com/event/4542869>

（問合せ 文化通信社 TEL 03-5217-7730）

出版統計

書籍	9月期	前年同月比	1～9月期	前年同期比	書籍出回り	9月期	前年同期比	1～9月期	前年同期比
新刊点数	5,459点	▲ 4.5	47,074点	▲ 3.5	推定出回部数	6,338万冊	▲ 2.8	49,588万冊	▲ 5.0
新刊推定発行部数	1,867万冊	▲ 3.4	16,483万冊	▲ 6.4	推定出回金額	845億円	▲ 1.3	6,655億円	▲ 2.4
新刊平均価格	1,377円	1.8	1,365円	2.8	推定出回平均価格	1,333円	1.6	1,342円	2.7
新刊推定発行金額	257億円	▲ 1.6	2,250億円	▲ 3.8	実売部数	9月期	前年同期比	1～9月期	前年同期比
月刊誌	9月期	前年同月比	1～9月期	前年同期比	書籍	4,227万冊	▲ 0.4	32,282万冊	▲ 3.5
発行銘柄数	1,662点	▲ 2.4	2,175点	▲ 2.9	月刊誌	3,549万冊	▲ 10.6	29,509万冊	▲ 11.8
推定発行部数	5,818万冊	▲ 11.8	51,996万冊	▲ 10.5	週刊誌	1,084万冊	▲ 6.9	8,844万冊	▲ 18.8
平均価格	829円	4.1	804円	3.9	実売金額	9月期	前年同期比	1～9月期	前年同期比
推定発行金額	482億円	▲ 8.1	4,178億円	▲ 7.1	書籍	597億円	1.0	4,505億円	▲ 1.0
週刊誌	9月期	前年同月比	1～9月期	前年同期比	月刊誌	292億円	▲ 6.9	2,344億円	▲ 8.8
発行銘柄数	67点	▲ 5.6	75点	▲ 2.6	週刊誌	47億円	▲ 4.3	392億円	▲ 16.7
推定発行部数	2,093万冊	▲ 9.2	18,473万冊	▲ 11.4	実売金額合計	937億円	▲ 1.8	7,241億円	▲ 4.6
平均価格	453円	2.3	461円	3.1					
推定発行金額	95億円	▲ 7.0	852億円	▲ 8.5					

- 銘柄数 月刊誌は1ヵ月、週刊誌は1週間平均の発行銘柄数
- 部数 配本されたと推定される部数。書籍出回り部数は新刊・重版の流通総量を表したものの。
- 平均価格 部数を加味した加重平均価格(税抜)
- 金額 発行部数・出回り部数を価格で換算した金額

[提供 出版科学研究所 (Tel.03-3269-1379)]

EVENT INFORMATION

■謝恩価格本フェア

期間：10月23日（木）12:00～12月25日（木）12:00
 内容：読者謝恩のため、出版社106社約4,600点のアイテムを本体価格の45%割引でインターネット販売。
 販売サイト：<https://books.rakuten.co.jp/event/book/bargain/shaon/>
 (問合せ 書協 ☎shaon@jbpa.or.jp)

■文字・活字文化振興法公布20周年記念

対談「スマホ依存時代の活字文化振興をめざす」
 日時：11月29日（土）14:00～16:00 無料
 場所：城西国際大学 東京紀尾井町キャンパス1号棟地下ホール（東京都千代田区紀尾井町）
 内容：川島隆太氏（東北大学加齢医学研究所教授・活字の学びを考える懇談会委員）、山口寿一氏（文字・活字文化推進機構理事長・読売新聞グループ本社代表取締役社長）による対談
 詳細・申込先：<https://www.mojikatsujii.or.jp/news/2025/09/26/10058/>
 定員150名、先着順
 (問合せ 学校図書館整備推進会議 Tel.03-6273-7384)

編集後記

体調不良により、配信が遅れ、誠に申し訳ございませんでした。乾燥などにより風邪・インフルエンザが蔓延しておりますので、皆様におかれましても、手洗い・うがいで、ご自愛ください。(あ)

一般社団法人 日本書籍出版協会

発行人：樋口清一

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-32

TEL：03-6273-7061

FAX:03-6811-0959

Web サイトもご覧ください

<https://www.jbpa.or.jp>